



暑中お見舞い申し上げます。

暑さが日増しに厳しくなっておりますが、皆様にはお変わりなくお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

6月はわが社にとってグッドニュースがありました。

弊社専務の久高多美子が第二回沖縄建築賞(審査委員長：古市徹雄/東京大学大学院教授)の住宅部門で奨励賞を受賞することができました。平成19年、一連の混構造住宅で頂いた私の国交大臣表彰に次ぎ、混構造住宅が評価を得たこととなり私達にとってこの上もない喜びであります。これまで多くの皆様から支持をえて、開発し、つくり続けてきた住宅の数々のお陰で頂けた賞であり、心から皆様に感謝申し上げ、またこれを励みに設計活動に邁進してまいります。暑さ厳しい折柄皆様におかれましてはご自愛のほどお願い申し上げます。

第2回沖縄建築賞 奨励賞(住宅建築部門)を受賞しました 「小規模世帯の住まい」設計者：久高多美子

6月4日沖縄タイムス新聞掲載



「沖縄に相応しい建築とは…」と問い続けてきて、コンクリートの壁と木造小屋組みのハイブリッド工法(混構造)にこだわり提案を致しましたM邸で受賞できたことを大変うれしく思います。過去5年以内に完成した建築のみ応募できる賞ですが、今年8月で6年目を迎えるM邸、二次の現地審査においては如何に大切に住まわれているかを伺い知ることが出来たと同時にリビングからデッキ越しにつながるパーゴラの植栽の眺めは設計のコンセプトを再確認できた瞬間でもありました。

M様ありがとうございました。改めて建築は施主、そのご家族、施工者、大勢の方の力を借りて完成するのものと感じました。もちろん東設計工房のスタッフの皆さんにも感謝でいっぱいです。ありがとうございました。
久高多美子

一般社団法人おきなわ離島応援団

(理事長：山城東雄)

おきなわ離島応援団では今年度事業、雪がとけたら春になる雪春ツアーを企画。県立高校のない離島の小学校児童を対象に作文を応募した処、児童らしい異文化体験をしたい内容や、読書感想文が寄せられ審査の結果5人を選考し引率。東京ではスカイツリー見学、その後新幹線で、川端康成の雪国誕生の舞台となった越後湯沢へ移動、翌日はガーラスキー場での雪遊び。雪合戦や雪だるまづくりで初めて雪に触れ大喜びでした。



2016年3月26日



4月【H様住宅兼共同住宅】

完成物件



6月【田頭の家】

A保育園 - 起工式 - (南城市)



3月20日、晴天に恵まれる中起工式が行われ、12月完成に向けて工事が始まりまして。



ランチミーティング in 森のテラス(南城市)



木造のガラス張りのカフェは緑に囲まれ海が遠望できる素敵な空間でした。

週末にパスタランチで建築を語り合いました



【今号の論語】

子貢問うて曰く

「一言にして以て身を終うるまで之を行うべきものありや」

「子曰く其れ恕か己の欲せざる所に施すこと勿れ」

孔子の弟子で雄弁家で知られる子貢がこの一言があったら大丈夫!という一生のお守りになるような価値のある一言はとの問いに、それ恕だなあと応えた有名な句

「人のことを我がことのように思うことができるかの意」